

ハケの森とハケの道を連ねて野川へ

日時:2015年3月31日(火) 天候:晴れ 14000歩 約10km

集合:JR 武蔵小金井駅南口 10時30分

コース:武蔵小金井駅→滄浪泉園→寛政六年庚申塚→せせらぎの小道→幡随院→質屋坂・金蔵院→小金井小次郎の墓→小金井神社→ハケの美術館(湧水)・ハケの小路→武蔵野公園→野川公園と自然観察園→出山遺跡→みたか水車博物館→東京天文台下(解散)→バスで武蔵境駅

参加者:講師=山岡光治氏 吉越(L) 班長(勅使河原・中村ゆ) 伊藤真 佐藤繁 藤原和 渡辺ち 深瀬 山川 中川 草野 山下 小島ま 大島 橋本 小田 小島重 /一般:康(かん) 東京W・前 計20名

青空の下、まさに春爛漫!満開の桜が我々を迎えてくれました。ハケの道へ-1に続いての参加ですが、前回でハケの概要が掴めたので、それを頭に描きつつ桜を愛でながらの武蔵野ウォークとなりました。春休みということもあり、公園には親子連れやバーベキューで盛り上がる若者グループ、そして中にはギターを弾きながら懐メロを奏でるお年寄りグループもいて、我々自身もウォークなのかお花見なのか、何となく心が揺れ動いたハケの道でした。

<フォトレポート 小島重>



金蔵院の見事な枝垂れ桜。(使用カメラの発色特性で、やや白色に撮れました)

※五月初旬の陽気に誘われて、何処の桜もすでに満開となっていました。中でも武蔵野公園は、芝の緑と桜の淡いピンク色が織りなす光景が、日本人の琴線に触れる一幅の画となりました。



ハケの道-1 で解散した武蔵小金井駅南口に集合。



駅前広場で吉越しより本日の説明。



山岡先生はもうお疲れ？



桜に見送られてウォークスタート。



洒落た教会がありました。



滄浪泉園に着きましたが、本日は休園日でした！



どうやら“本調子”に戻られたようです。



新緑が青空に映えます。



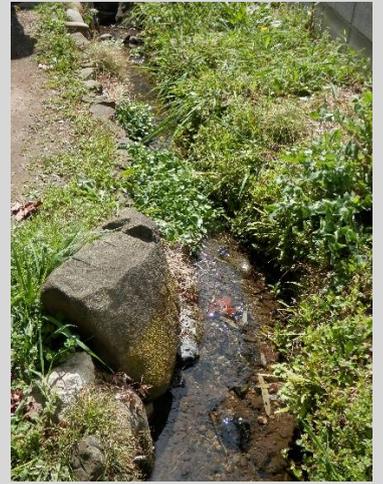
住宅街の湧水路に出ました。



家と家の間の狭い水路。



住宅街に囲まれた畑には菜の花も。



綺麗な水が流れています。



流石に地元です。マンションにも「はけの道」...



喫茶店のメニューにも「はけの道」が...



幡随院？といえば...あの長兵衛さん？



瀟洒な住宅街を進みます。



坂道の途中に門が？



質屋が有ったので...



美術館への案内板。



金蔵院に入ります。



枝垂れ桜に皆さんも見とれています。



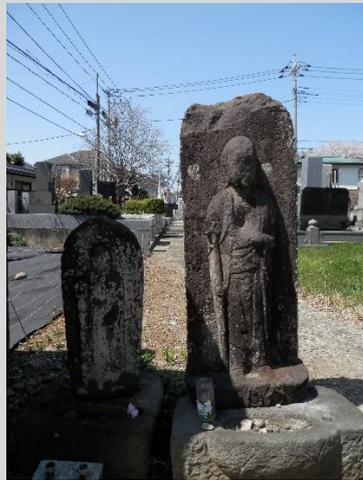
金蔵院のクスノキとケヤキ。市天然記念物ですが…区別つかず？



このような緑地があちらこちらに…



小倉井小次郎の墓。



寛文六年庚申塚。



小倉井神社に到着です。



本殿ですが、誰も参拝しないの？



珍しい石臼塚です。



爽やかな境内を抜けて…



はけの森美術館に到着。



武蔵野夫人のモデルの地。



新緑が綺麗です。



裏手には庭園があり、清らかな湧水があります。



この水がお酒だったら・・・どなた？



はけの小路。



短い水路に沿っています。



ここにも「はけの道町会」の表示が・・・



ムジナ坂？怖そう。



花桃が綺麗な武蔵野公園に到着です。



ここは小金井水田の跡。碑が建っています。



満開の桜とコブシが我々を迎えてくれました。



桜の下では親子連れもお弁当を開いています。



さあ、お待ちかねのランチタイム。



満開の桜を眺めながら・・・笑顔も満開です！



こちらでは康さん手作りの韓国風海苔巻を頂きました。

※男性グループもいましたが、つい撮るのを忘れてしまいました！（確信犯？）



お礼のサービスショットです！

◎武蔵野公園：野川に沿って残る、草原や雑木林を配した野趣に富んだ公園。東京都の各公園や街路に植える苗木を育てる苗圃をもち、散歩しながら木々の育成の様子を観察することができる。4月中旬には、園路沿いのサトザクラが見事な花のトンネルをつくる。また浅間神社・多磨霊園・野川公園、神代植物園、深大寺、国立天文台などと一体になって武蔵野の森をつくっている。



＜食後は桜の下で集合写真。桜にはやはり女性の笑顔が似合いますね！＞



野川沿いの白いサクラ。



足取りも軽く・・・野川公園に入りました。



南風が強まり気温も上がってきました。



野川公園自然観察園に入ります。



園内には池も。ここはまる池。



ほたる池。



しょうぶ池。



「春の小川」ならぬ“春の野川”です！



自然観察センターで休憩。かなりお疲れの様子。



ここも満開です。



皆さんの邪魔にならぬよう・・・



広い公園で遊べて楽しそうです。

◎野川公園:この公園の前身は、国際基督教大学のゴルフ場。ここは、調布、小金井、三鷹の三市にまたがり、野川と都道246号線(東八道路)とで三つの区域に分かれている。国分寺崖線に接し、豊かな自然が残されている野川の北側、野川と都道にはさまれた起伏のある芝生広場や、テニスコート・ゲートボール場のある南側と、緑にひたりのびのびした気分を味わうことができる公園となっている。



龍源寺です。



ここには近藤勇の墓があります。



湿地を歩きますが...



水芭蕉？まさか。



キヤー！へび。何しているの？



野川に出て皆さんが見つめているのは...



カワセミです！ いつ見ても綺麗ですね。



乗馬クラブの馬たち。初心者用と高齢者用？



東京天文台下に出ました。



日差しも傾いて、影が長くなってきました。



天文台下で解散。ここからバスで各駅へ。

※気温が上がったせいか、爽やかさを乗り越してむしろ暑さを感じるほどでした。ハケの道歩きでしたが、個人的には“お花見ウォーク”のような感がありました。これで昼にお酒でもあったならば、満開の桜の下、KWC の“大宴会”になっていたかも知れません！ これで2回に分けられた「ハケの道」も今回で終了です。山岡講師のお蔭で、ハケと湧水の恩恵を受ける地域との係わりが学べて、大変有意義なコースだったと思います。（なお各公園の説明はHPより引用しました）